

令和元年 9 月 2 日

会 員 各 位

一般社団法人 愛知県建設業協会  
専務理事 大 西 克 義

伊勢湾台風 60 年特別シンポジウムの開催について

標記につきまして、このたび、国土交通省中部地方整備局河川部河川情報管理  
官から、伊勢湾台風の襲来から 60 年を迎えるにあたり、改めて災害の恐ろしさ  
や命の尊さを認識し、命を守るためにはどうすればよいのかを考える契機とな  
るシンポジウムを開催する旨、別紙のとおり周知依頼がありましたので、ご案内  
いたします。

以 上

令和元年8月30日

一般社団法人 愛知県建設業協会  
会長 藤本 和久 様

国土交通省中部地方整備局  
河川部 河川情報管理官

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より国土交通行政の推進に格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和元年(2019)は、昭和34年9月26日に東海地方に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風の襲来から60年を迎えます。

当時から半世紀以上が経過し、当時の関係者や被災された方々も高齢化し、数少なくなってくる一方、伊勢湾台風を知らない世代が時代の主役となりつつあるこの時期に、災害の恐ろしさや命の大切さを改めて認識するとともに、施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するものへと意識を改革する必要があります。

自分や大切な人の“命を守るために”どうすればよいのか、みんなで考えるための契機となるよう本シンポジウムを開催いたします。

つきましては、ご多用のことと存じますが、関係の皆様にご案内頂きますとともに、ご参加頂きますと幸いです。

#### 記

1. 日 時 令和元年9月21日(土) 13:15～16:00
2. 場 所 国立大学法人名古屋工業大学 NITech Hall (名古屋市昭和区御器所町)
3. 内 容 第1部 基調講演 講演者：小説家 高嶋 哲夫 氏  
(著書 TSUNAMI、東京大水害、ハリケーン等)  
第2部 パネルディスカッション  
コーディネーター：辻本 哲郎 名古屋大学名誉教授  
※詳細につきましては、添付のチラシをご確認下さい。
4. 申込み方法  
事前申込としておりますので、下記のアドレスより参加申込をお願いいたします。  
[http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/isewan/index\\_2018.htm](http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/isewan/index_2018.htm)
5. その他  
・現在、CPD と CPDS の申請手続きを進めています。

#### 【お問い合わせ先】

中部地方整備局 河川部 河川計画課  
担当 吉田・日比野 TEL 052-953-8148

【地図】



# 伊勢湾台風60年

## 特別シンポジウム ～命を守るために～

9/21<sup>土</sup>

時間／開場12:30 開演13:15～16:00

場所／国立大学法人 名古屋工業大学 NITech Hall

主催／国土交通省 中部地方整備局 後援／伊勢湾台風60年連絡会、(一社)中部地域づくり協会

参加  
無料

令和元年(2019)は、昭和34年9月26日に東海地方に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風の襲来から60年を迎えます。

当時から半世紀以上が経過し、当時の関係者や被災された方々も高齢化し、数少なくなってくる一方、伊勢湾台風を知らない世代が時代の主役となりつつあるこの時期に、災害の恐ろしさや命の大切さを改めて認識するとともに、施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するものへと意識を改革する必要があります。

自分や大切な人の“命を守るために”どうすればよいのか、みんなで考えるための契機となるよう本シンポジウムを開催します。

### 第1部 基調講演



## 巨大化する台風について

講演者／小説家 高嶋 哲夫

1949年7月7日岡山県玉野市生まれ。慶應義塾大学工学部卒。大学院修士課程修了。日本原子力研究所研究員を経て、作家に転身。防災・減災に関する啓蒙を行っており、超大型台風についての著書「東京大洪水」「ハリケーン」を発刊し、災害危機管理について警鐘を鳴らしている。

### 第2部 パネルディスカッション

●コーディネーター



名古屋大学名誉教授  
辻本 哲郎

●コメンテーター



小説家  
高嶋 哲夫

●パネラー



木曾岬町長  
加藤 隆



内閣府  
風水害対策調整官  
菅 良一



京都大学教授  
立川 康人



名古屋地方気象台長  
松村 崇行



NHK名古屋放送局  
報道部副部長  
味田村 太郎



中部地方整備局長  
勢田 昌功

※開催内容については、変更となる場合があります。

同時  
開催

伊勢湾台風60年 パネル展

災害対策車両展示

降雨体験車体験

洪水避難体験VR

事前申込制

「シンポジウム・こども防災探検!」申し込み方法

申し込み方法については下記のアドレスより確認いただきお申し込みください。

[http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/isewan/index\\_2018.htm](http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/isewan/index_2018.htm)

※開催内容・お申し込み方法については内容確定次第、随時更新となります。ご了承ください。

※手話通訳と要約筆記を行う予定です。



伊勢湾台風60年 検索

# 子ども防災探検!

- 開催日時/2019年9月21日(土)13:00~16:00
- 開催場所/名古屋工業大学 ラーニング・コモンズ(NITech Hall 2F)
- 対象年齢/小学校4年生以上~ ●募集人数/定員50名

**参加  
無料**

あそびから  
はじめる  
防災



①

**いえまで  
すぐろく**

【日本赤十字社愛知県支部】

②

**ぼうさい  
まちがい  
さがし**

【日本赤十字社愛知県支部】

③

**映像上映**

- ・伊勢湾台風記録
- ・スーパー伊勢湾台風襲来

【(一社)中部地域づくり協会】  
【日本赤十字社愛知県支部】



そうさ  
できるよ!

④

**災害現場の  
ジオラマ  
展示**

⑥

**降雨体験車  
による  
降雨体験**



⑩

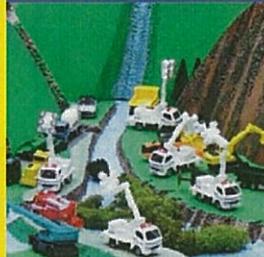
**ペーパー  
クラフト  
づくり**

(災害対策車両)

⑤

**災害対策  
車両展示**

対策本部車・  
排水ポンプ車・照明車



⑦

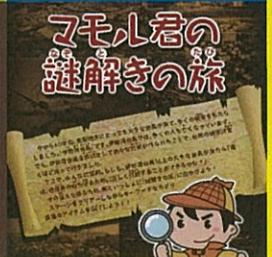
**浸水ナビ  
体験**

⑧

**マイ  
タイムライン  
づくり**

⑨

**謎解き**



※開催内容については、変更となる場合があります。

## Aグループ実施例

事前申し込みにより(定員50名)、1グループ10人に分かれてもらいます。A~Eグループまでの5グループに分かれて順次実施します。

13:00~14:00(60分)

- ①いえまですぐろく・
- ②ぼうさいまちがいさがし

14:00~14:30(30分)

- 休憩 ③映像上映・
- ④ジオラマ展示

14:30~15:00(30分)

- ⑤災害対策車両展示・
- ⑥降雨体験

15:00~15:30(30分)

- ⑦浸水ナビ体験・
- ⑧マイタイムラインづくり

15:30~16:00(30分)

- ⑨謎解き・
- ⑩ペーパークラフトづくり

## 事前開催パネルリレー

イオンモール常滑

2019年8月10日(土)~11日(日)

アピタ桑名

2019年9月7日(土)~8日(日)

イオンモール名古屋茶屋

2019年8月31日(土)~9月1日(日)

木曾岬町役場

2019年9月9日(月)~17日(火)